

「あにこにこ」新聞

2014年
5月25日号

A'EL
Act, Ease, Love
[介護旅行]



春が来て花が咲いて、初夏が来て若葉が萌えて、日本中 華麗な装いです。

お客様は、トラベルヘルパーとそれぞれの行きたい場所に行かれています。無事お帰りになるお客様にはいつも「皆さま、おかえりなさいませ！無事のお帰り、なによりです。」と心でご挨拶して、トラベルヘルパーには「トラベルヘルパーのみなさん、安心のサービスを笑顔でありがとうございます。」とお礼を言います。トラベルヘルパーは、行先が、混雑、行列、渋滞でも、心配ありません。あ・える倶楽部のコーディネートがていねいに手配させていただき、「人ごみ研修」や「臨機応変力」を訓練されているトラベルヘルパーが自信をもって笑顔でご案内させていただき、お客様ご家族が、お出かけやご旅行を安心して愉しんでいただいています。ト

ラベルヘルパーは、子ども世代の親の心配や不安を「頼りになるもうひとりの家族」として皆さまの親孝行を「カツコイイ親孝行」にする手助けするとともに、親と子どもが、気兼ねなく安心してコミュニケーションがとれるように、これからも応援していきます。

親がうれしい親孝行、子がうれしい親孝行、というように、親孝行って、主語が「親」にも「子」にもなります。双方がうれしいのが親孝行ですね。

どうぞ気兼ねなくご自分がしたい親孝行をあ・える倶楽部にご相談下さい。

トラベルヘルパーと介護旅行

ふるさと岩手へ家族旅行

埼玉からふるさと岩手へ。目的は親戚に会いに行くこと。お母様とご

子息お二人の家族旅行にトラベルヘルパーが一緒しました。旅のおともは「みやこくんぶ、ぼんたんあめ、チョコレートははずせないでしょう！」と、ご次男の運転する車でいざ出発です。移りゆく車窓を楽しみながら、岩手のご親戚宅に到着です。こたつに入ってお茶を飲んでおしゃべりに話が咲きます。お父様の遺品の中から出て来た写真を持ってきて皆さんで見っていました。なつかしさがこみ上げます。お夕飯時、お父様のお姉様が来て下さりました。トラベルヘルパーいわく、お夕飯はとてもおいしかったそうです。笑顔の多いご旅行でした。

ご一緒した宇田川トラベルヘルパーのスマイルレポートです。

ゴールデンウィークの中の平日にお母様が元気で歩けるうちに心配して下さっている御親戚の家に連れて行ってあげたいと言うご子息様お二人に同行させて頂き岩手に行ってきました。久しぶりの遠出と言う事で定番のお菓子を車内で召し上がったたり、親戚宅で作られた美味しい「ひと

めぼれ」や旬の山菜などを召し上がりとても喜んでいらっしやいました。亡くなったお父様はご兄弟が多かったそうですがその内4家族にお会いでき、素敵な親孝行旅になったのでは…

宿泊されたご親戚のお宅の桜も風にゆられてふるさとに行かれたお客様を歓迎しているようでした。ご旅行先が観光地でもない一般のお宅でも、トラベルヘルパーはもうひとりの家族としてご一緒しています。



スカイツリーと鬼怒川温泉 お墓参りも忘れずに

目的はお墓参りと、スカイツリーと、鬼怒川温泉。雨の中、お墓参りです。雨が降ったらお墓参りはあきらめよう、ではなく、雨が降ってもトラベルヘルパーがいるからお墓参り行きましょう。

スカイツリーとすみだ水族館を見学した後、鬼怒川へ。東武ワールドスクエアに行きました。ここにも偽物のスカイツリーが！ホテルでは温泉にゆったり浸かり、夕食はいろんなものを少しずつ召し上がりました。ご一緒した大味トラベル



ヘルパーのスマイルレポートです。

ご結婚後60数年にもなるというお二人は、とても物静かで、実にお似合いの可愛いご夫婦でいらつしやいました。奥様は大変お洒落な方で、ふさふさのマフラーやピンク色の手袋を大事にしていらつしやいました。また、ぬいぐるみがとてもお好きで土産物店へ立ち寄られるたびに手に取られました。強風のたぬスカイツリーへ上がれなかったのは残念でしたが、すみだ水族館の生き物にはとても興味を示され食い入るようになりつきました。ホテルの大浴場のお湯にゆったりと入られた時の奥様の幸せそうな表情が印象的でした。

男性トラベルヘルパーのスマイルレポートです。

初日のスカイツリー見学は、あいにく、春一番の強風のため、急遽中止になってしまいました。ご夫婦ともお魚がお好きということで、すみだ水族館を見学し、奥様の方は、大変楽しそうにお魚たちをご覧になっておりましたので、初日は大変ホツと致しました。2日目も東武ワールドスクエアへ行き、ご夫婦とも楽

しそうに見学やお買いものをさせて頂いて、とても良かったです。3日目もあいにくの雨模様でご夫婦のご機嫌が心配でしたが、嫌な顔一つされず、お墓参りをされておりました。天候に振り回された日程は今までのトラベルヘルパー業務ではなかなか経験しておりませんでしたので、とても勉強になりました

し、今後の業務に生かせる良い経験をさせて頂いたと思っております。年に二回のお墓参りと温泉と観光を楽しみにしているご夫妻です。次はどこに行きましようか？

喜寿のプレゼント 駿河湾クルーズ

息子様ご夫妻から喜寿のお祝いプレゼントは、ぱしふいっくびいなす駿河湾クルーズ。

晴れてよかったなーと笑顔で出航です。船内では、ダンス、ショー、クイズ、生バンド演奏、バイオリンコンサートなどのイベントを楽し



まれたり、デッキに出て壮大な景色を楽しんだり、写真撮影したり。景色を眺めながらティータイムしたり、二泊三日のクルーズを楽しんでいただきました。相原トラベルヘルパーのスマイルレポートです。

今回のクルーズ旅行は、息子様ご夫婦から喜寿のお祝いプレゼント旅行ということで、大変楽しみにされておりました。お嫁様の誕生日ということもあり、2日目の夕食時には生バンドの演奏でハッピーバースデー&ケーキでお祝いしていただいたのがとても印象的でした。私からも(喜寿の)ささやかなプレゼントをお渡しさせて頂きました。少しはすかしそうに「ありがとな」と言って



ノープラン！館山への旅

いただいたのがとても印象的でした。様々なイベントに参加され、お食事もたくさん召し上がられ、息子様とお酒で乾杯して、とても有意義な想い出深いクルーズ旅行になったのではないのでしょうか。

お客様、相原トラベルヘルパーにもフォーマルスタイルがお似合いです。

お客様のご希望は、喫煙できるお部屋に泊まってリフレッシュ。今回は千葉の館山へ。お宿のお風呂でゆ

つくりと。船にも乗りました。お部屋で一服。ほっと笑顔。千野トラベルヘルパーのスマイルレポートです。

お客様とは3回目の旅でした。冬眠から覚めるように暖かな房総の館山に行きました。多くの人に出会い、人の優しさ暖かさを感ずる旅でした。行程はノープランであるからこそ、ハラハラ感とちょっとミステリアスでわくわくの旅。まるで冒険しているいたずらっ子たちの感覚でした。「波の音、雨の音、そして潮風良いね」とおっしゃり、アルコール、タバコを随時楽しみ、ちよっと美味しいものを召し上がり（小食です）いつもと違う生活を満喫した旅でした。次回は、さらにその先にと旅の希望は膨らんでいるようです。また次回お会いするのが楽しみです。

さあ、次はどんなわくわく冒険の旅にしましょうか？！

トラベルヘルパーとおでかけ日和

トラベルヘルパーの入浴介助
手すりがなくても安心したい

箱根にご家族旅行です。トラベルヘルパーが大浴場で温泉入浴のお手伝いさせていただきました。トラ



ベルヘルパーは、トラベルヘルパーセンター東伊豆のはるちゃんこと、清水治子さん。湯船に手すりがなくてちよっと不安そうなN様に、「大丈夫ですよ、私がいすと手すりの代わりですから」と、お声がけしながらの温泉です。「こうやって入浴がうれしいよ。」と、ゆっくりと温泉を楽しんでいただきました。

トラベルヘルパーに、「また会おうね。元気にいるからね。」と手を握ってお話しくれました。清水治子トラベルヘルパー（写真右）の

スマイルレポートです。

2年前に入浴介助をさせていただいて以来、なかなか実現できなかったご旅行。やっと再会が実現しましたが、最初は緊張気味だったN様ですが、一緒に湯船につかり、膝に座っていた大きな耳元での色々なお話のあとはすっかりリラックスされ、ずっとトラベルヘルパーの手を握っていただきました。もっと歩けるようにリハビリを頑張ってまたお会いする約束をしてお別れしました。

トラベルヘルパーと千葉までお引越

お引越して家族はとても忙しいですよ。

岡山から千葉へのお引越で、お母様の道中をトラベルヘルパーが一緒しました。ご息様夫妻が一緒です。住みなれた施設を出る時には、一緒にすごされたご友人と別れを惜しまれました。

ご同行させていただきました森トラベルヘルパー（写真左）のスマイルレポートです。



今回は息子さんの転勤に伴ってのトラベルヘルパーサービスでした。長年居られたケアハウスの方々の別れに涙され、あれもこれも新しい所を持って行きたいと言われておられました。空港に着く頃には落ちついておられました。緊張するとトイレに行きたくなる」と空港の待ち時間に何度もトイレに行かれました。新しい施設は素敵でしたが、緊張されておられ、以前の施設のようにお友達ができ、早く慣れるといいなと思われました。

新幹線でバレーの発表会を鑑賞しに行きました

静岡から新幹線で東京へ。トラベルヘルパーとバレーの発表会へ出かけです。新幹線車内ではバレーやお嬢様ご家族のお話を楽しそうにしていただきました。中野駅エスカレーター中野駅でのエスカレーター。このエスカレーターが車いす昇降機に変わるのにとっても驚かれています。会場内ではお友だちが待っていて下さり、再会を喜ばれていらっしゃいました。観劇後、楽屋にお嬢様ご家族を訪問され笑顔で集合写真です。

お話が好きなお客様、駅に向かうタクシーの中でもデイサービスや静岡での暮らしの話をたくさんして下さいました。バレーの会場では東京のお友達3人が駆けつけて下さり、再会を喜んだのちお嬢様やかわいい子どもたちのステージを楽しまれ、念願だったお孫さんにもお会いでき



新幹線に乗って東京へ行き、お嬢様、お孫様の晴れの舞台を鑑賞され、お友だちとも再会しておしゃべりに花が咲いたトラベルヘルパーとの外出に「今日は楽しかった」と笑顔を見せて下さいました。

★事業部ヤスカワのゆるゆる通信★

トラベルヘルパーとして、お客様の思い出の旅先にご一緒しました。最後に訪れたのが20年前とのことで、すっかりキレイになった街の景色に少しさみしそでしたが、その思い出はずっと残ると思います。今回の旅も思い出になるといいなあ。



トラベルヘルパー(外出支援専門員)®は介護・看護の資格を持ち、旅先や外出先での介護技術を学んだプロです。

お問い合わせは、**株式会社SPI あ・える倶楽部**

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-19-13トップビル 10F

TEL 03 (6415) 6480

発行人：篠塚恭一
編集：事業部

FAX03(6415)6488 ホームページ www.aelclub.com

「にこにこ新聞」に掲載されている全ての画像・文章・情報等は著作権により保護されております。著作権者の許可なく内容の全て又は一部をいかなる手段においても複製・転載・流用・転売・複写等することを固く禁じます。